

答 国際・福祉都市実現の手段として、また、市民生活を守っていくための目標として、引き続き周辺自治体に門戸を開き実現を目指したい。三位一体改革による補助金等の削減は全自治体共通の問題だが、政令市になると自主的財源が一層充実され、財政基盤の強化につながると思われる。

吉備病院の清算 大幅な債務超過

問 岡山県済生会への移譲が決まった市立吉備病院の清算は。

答 平成16年度末で累積欠損金残高が約二十二億円になると予測している。また、長期借入金残高が十五億四千六百万円、一時借入金残高が約三億三千万円になると見込まれ、返済に土地建物売買代金一億四千三百七万円のほか換金可能な残余資産を充てる予定だが、大幅に不足するため、その処理を財政当局と協議したい。なお、最終清算は17年度となる予定だ。

児童相談所の設置に向けて

問 児童福祉法が改正され、

中核市でも児童相談所の設置が可能となったが、本市の今後の対応は。

答 財源や権限など、まだ決



民間移譲が決まった市立吉備病院

政隆会

防災情報システムの構築を検討

問 台風等の自然災害に際し、

被害を最小限に防ぐため予防対策の充実強化を。

答 被害の軽減に向け、逐次

変化する気象状況等の把握に努めるとともに的確な被害予測を行い、早期に対策を講じることが必要と考えており、リアルタイムの情報自動入手でき、その情報を災害活動に生かすと同時に市民に伝達できる防災情報システムの構築に向け検討に着手したところだ。

建設残土処理場 規制の強化に向けて

問 建設残土処理場での残土流出問題で、規制の強化に向けた新条例制定の進捗状況は。

答 現在、土砂管理台帳の記載と定期報告や関係者への閲覧を含めた周辺住民等への周知・説明、土地所有者等に対する措置命令、また、水質検査や境界確認等の義務付けなどについて協議が進んでいる。今後、たい積基準や技術基準、届出制から許可制への移行等についてさらに検討するとともに、罰則強化について検察庁にも相談し、早期に提案をしたい。

小串小の海辺の学習を 児島湾の再生に

問 通学区の弾力化で一層

の小規模化が懸念される小串小学校が、地域の特性を生かして取り組む海辺の学習を、児島湾の再生等につなげては。

答 干潟でのつば網やノリす



人と自然の共生を学ぶ ~小串小のつば網体験学習~

公明党

安全・安心まちづくり条例 制定に向け法務省と協議

問 安全・安心まちづくり条例の制定に向け検察庁と協議中と聞くが、進捗状況は。

答 干潟でのつば網やノリすき等の体験学習を通じて海の自然環境について調べることが狙いと考える。今後、全国有数の内海・魚場であり無数の貴重生物が生息する児島湾の干潟の重要性を認識し、その減少を食い止めようとの提案が児童から出てくることを願うものだ。

市営住宅 今後の整備方針

問 本市市営住宅の 修繕・統合建て替え等の進め方は。北長瀬みずほ団地の建て替えは。

答 計画的な修繕により維持保全等に努めるとともに、老朽化した大規模団地のうち事業効率の高いところから、小規模団地等を統合した建て替えを計画したい。西部新拠点づくりとの整合にも留意し、民間活力の活用等効率的手法を取り入れた新しい形の建て替えを検討したい。

笹ヶ瀬川の越水対策 迅速な対応を

問 台風23号の大雨で花尻・白石地区付近の笹ヶ瀬川が対応の遅れから越水寸前となったが、

反省を踏まえた今後の対策は。

答 現場の情報に加え、警戒時の笹ヶ瀬川や児島湖内外の水

位、降雨の状況等を適時的確に